

# Newsletter



日本教育情報学会  
JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

NO. 79 1999. 1. 11

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 産能大学内 日本教育情報学会 運営本部事務局  
Tel 03-3704-9168 Fax 03-3704-9456 インターネットアドレス <http://wwwsoc.nacsis.ac.jp/jsei>

新年あけましておめでとうございます。皆さま、恙なく新年をお迎えのことと存じます。

1999年、日本は、アジアは、世界は、どのような一年になるでしょうか。国際化、ボーダレスという言葉が盛んに言われ、日本が急速に国際化をはじめたのはほんの数年前のことですが、規制緩和、金融ビッグバン時代を迎え、その動きはますます加速しています。「宇宙船地球号」「地球はひとつ」。21世紀に向かって、そんな言葉が実感をもって語られるようになるでしょう。

ともあれ、今年一年が皆さまにとりまして、良い年でありますように。

## 日本教育情報学会 第15回年会のご案内 (第1報)

期 日 1999年11月13日(土)・14日(日)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター

所在地 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (TEL 03-3467-7201)

交 通 小田急線 参宮橋駅下車5分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩12分

発表申し込み関係スケジュール (予定)

①発表申込締切 1999年7月上旬

②発表決定通知 1999年7月下旬

③論文提出締切 1999年9月上旬

本年度の年会は、秋に開催いたすこととなりました。ご連絡が遅れ失礼いたしました。大会の概要と研究発表の応募に関する詳細は次号でお知らせいたします。

## ネットワークフォーラム in 京都のご案内

本学会のホームページコンテンツに共催をいただきました財団法人 高度映像情報センター (AVCC /旧名称: 視聴覚コンサルタントセンター) が共催します, ネットワークフォーラム in 京都「第12回全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会全国大会, 教育・情報化フォーラム99 (第32回AV研究全国大会)」が開催されますので, ご案内いたします。規定の申込期間は過ぎておりますが, 参加ご希望の方は, 下記申込先に至急お問合わせください。

大会テーマ 「ネットワーク時代の人と技術」

主催 全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会/京都市教育委員会/  
財団法人京都市社会教育振興財団

共催 財団法人 AVCC (高度映像情報センター)

後援 文部省/京都府教育委員会

主管 全国文化・学習情報提供機関ネットワーク会議京都市大会実行委員会

日程 2月25日(木)・26日(金)

会場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)

参加費

4,000円(資料代含む)

情報交換会参加の方は別途6,000円

申込先

〒604-8401 京都市中京区丸太町七本松西入

京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)内

第12回全国文化・学習情報提供機関ネッ

トワーク会議(京都市大会)

実行委員会事務局

Tel 075-802-3141

Fax 075-821-5145

口座名: 全国ネットワーク会議実行委員会

口座番号: 00950-5-135190

「ネットワークフォーラム in 京都」の様子は  
通信衛星とインターネットで生中継します。

放送時間 2月25日 13:00~17:30

2月26日 9:30~15:00

衛星

使用衛星 スーパーバード8号

放送形式 アナログ(ノンスクランブル)

使用チャンネル 15チャンネル

(自治体衛星通信ネットワーク)

※23chタイプチューナーでは15chを, 19chタイプチューナーでは11chを選択

偏波 水平

インターネット

全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会

<http://www.avcc.or.jp/network/html/katudo/12.kai/index.html>

京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/asnyl/>

大阪府立文化情報センター

<http://www.opas.gr.jp/bunijo/>

財団法人 AVCC

<http://www.avcc.or.jp/32.kai/index.htm>

※視聴環境: ブラウザー-NETSCAPE3.x以上, IE3.x以上/  
リアルビデオ/オーディオ再生可能/フルカラー対応/  
LAN環境ではファイアウォールの関係で視聴できない  
場合があります。管理者にご相談ください。

# 大会の趣旨

全国の文化・学習情報提供機関が連携して、生涯学習情報の収集・提供、学習相談の在り方について研究・協議し、ネットワーク化の推進を図り、もって生涯学習社会の発展に寄与する。

# 日程

第1日：2月25日（木）

10:00	(役員会・総会)
12:00	受付
13:00	開会式
13:30	記念講演
14:40	(休憩)
15:00	分科会
17:30	(移動)
18:30	情報交換会
20:00	

第2日：2月26日（金）

8:30	受付（開場 9:00）
9:30	シンポジウム
11:45	閉会式
12:00	(休憩)
13:15	社会教育施設情報化・活性化推進事業交流会
15:00	

# 内容

2月25日（木）

## ■開会式

主催者あいさつ 全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会代表幹事（大阪府立文化情報センター所長） 時岡慎一郎  
 来賓あいさつ 文部省生涯学習局学習情報課課長補佐 池田 貴城  
 歓迎あいさつ 京都市教育委員会教育長 崎野 隆

## ■記念講演

演題 「茶盃の中の大きな自然」  
 講師 茶道農千家家元 千 宗室

## ■分科会

◇第1分科会 「博物館のネットワーク」  
 コーディネーター 京都市立芸術大学教授 榎原 吉郎  
 パネリスト 堺市博物館副館長 中井 正弘  
 霊山歴史館学芸課長 木村幸比古  
 滋賀県立琵琶湖博物館主任学芸員 戸田 孝

## ◇第2分科会

「マルチメディア・インターネット時代の著作権処理」  
 コーディネーター (財)AVCC 常務理事 久保田了司  
 パネリスト 文化庁国際著作権課長 岡本 薫  
 奈良先端技術大学院大学研究協力部 学術情報課長 棚橋 章  
 新潟県立近代美術館学芸課普及係長 横山 秀樹  
 京都デジタルアーカイブ推進機構事務局 チーフディレクター 藤原 郁男

## ■情報交換会

京都ロイヤルホテル 京都市中京区河原町三条上ル  
 TEL(075)223-8977

2月26日（金）

## ■シンポジウム

「共通検索システムの現状と課題」  
 コーディネーター (財)AVCC 主任研究員 野部 栄  
 パネリスト 東京国立博物館資料部 情報管理研究室長 高見沢明雄  
 岐阜県生涯学習センター 学習推進係長 久世 均  
 兵庫県生活文化部生活創造課課長補佐 鬼本英太郎  
 日立デジタル平凡社 取締役電子メディア編集部部長 藤井 康文

## ■閉会式

主催者あいさつ 全国文化・学習情報提供機関ネットワーク協議会副代表幹事  
 次期開催地あいさつ 大阪府生活文化部

## ■社会教育施設情報化・活性化推進事業交流会 (発表と意見交換)

「公共図書館の情報化・サービスの高度化～現状と課題～」  
 コーディネーター (財)AVCC 主任研究員 野部 栄  
 コメンテーター 八ヶ岳大泉図書館長 小林 是綱  
 ・秋田県立図書館奉仕課主査 山崎 博樹  
 ・静岡県立中央図書館企画振興課企画係指導主事 川村 典男  
 ・京都府教育委員会  
 ・山梨県企画県民局生涯学習文化振興課副主査 廣瀬 敬夫

# 日本学術会議第129回総会報告

(学術の動向 1998.12より)

日本学術会議第129回総会は、平成10年10月28日から3日間にわたって開催されました。

総会初日の午前中は、各委員会の活動報告の後、「日本学術会議会則の一部改正」「学術研究団体の登録に関する規則の一部改正」について提案され、いずれも賛成多数で可決されました。

総会2日目は、第3常置委員会の岩崎俊一委員長(第5部会員、東北工業大学長)から、「新たなる研究理念を求めて(第1次草案)～『戦略研究』から『モデル研究』へ～」と題する基調講演が行われました。

岩崎委員長は、第3常置委員会での討議結果を中間報告として発表。1. 戦略研究についての概念の明確化、2. 科学技術研究における分類の見直しと新たな指導理念の確立、3. 学術研究の有効性等の分析と提案、4. 若手研究者を取り巻く研究環境とインフラ措置の検討などについて報告しました。

これに対して、竹内啓第3部会員(明治学院大学国際学部教授)、吉田民人第1部副会長(中央大学文学部教授)の見解が示された後、自由討議で活発な意見の交換が行われました。